



2学期 多くのことを行いました！

12月4日（月）は、小山市全体で実施している「心を育てる学校教育の日」として全学級で「特別の教科 道徳」の授業を行い、授業参観と懇談会を実施しました。授業中のお子さんの様子を見るだけでなく、資料について一緒に考えてくださったり、帰宅後に話題としてくださったりと様々な形で力添えいただけたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

まもなく令和6年を迎えます。この時期にお子さんと一緒に2学期を、そして令和5年を振り返り、3学期や新年の目標を立ててみましょう。そして1月9日（火）に「あふれる笑顔」で3学期が迎ええられるよう、充実した14日間の冬休みとしてほしいと思います。

◇ 6年生 修学旅行に行ってきました ◇

11月1日（水）と2日（木）に、6年生が修学旅行（日光方面）に行きました。報道では、紅葉の見頃ということで混雑が予想されましたが、1日目の日光東照宮付近の渋滞以外は、計画通りに進み、思い出いっぱいの修学旅行となりました。児童の感想をどうぞお読みください。

6年1組 女児

日光では、自然豊かな景色や、歴史を感じることができ、魅力がたくさん詰まっていました。そして、修学旅行で学んだ時間を守って行動することやみんな協力することを、今後に生かしたいです。

6年2組 男児

ぼくは、修学旅行で、仲間とは頼り、頼られる存在だということを学びました。また、活動班の人たちとお土産を買ったり、お化け屋敷に行ったりして楽しんだことをぼくは忘れません。

6年3組 男児

ぼくが思い出に残ったのは、日光のすばらしい景色です。いろは坂ではきれいな紅葉、華厳の滝では迫力ある滝、東照宮では美しい建物。すてきな景色を友達と見られてよかったです。

6年4組 女児

日光東照宮では、ガイドさんが詳しく説明してくれたので東照宮についてくわしく知ることができました。また、江戸村では活動班のみんなと忍者劇場を見て、楽しい思い出がたくさんできました。

--	--	--	--

◇ 5年生「エキスパート・ティーチャー事業」◇

11月17日（金）、5年生が第2回目の「エキスパート・ティーチャー事業」を行いました。講師は、前回と同じく●●●●先生です。今回は、「なわとび運動（短縄）」を中心に指導していただきました。リズム感覚を育てるためには、小学生の時期がよいとのお話があり、リズムなどを変えて跳ぶ「リズム跳び」や数種目をつなげて跳ぶ「回転跳び」などを教えていただきました。子供たちだけでなく、参観していた先生達も驚きの連続でした。持久力アップをねらい、これからの授業につなげていきたいと思っています。

●●●●先生、2回にわたるご指導、大変ありがとうございました。



◇ 1年生 ウサギとの「ふれあい教室」！ ◇

11月30日（木）、1年生が「ふれあい教室」を行いました。●●●●先生にお越しいただき、ウサギとの触れ合い方だけでなく、聴診器で自分とウサギの心音を聞くなどの活動もしました。ウサギは、緊張すると耳を後ろに倒すとのお話もあり、自分の足のところにウサギを乗せて、耳の様子をよーく見ながら、なでたり触ったりしている1年生の姿は、ウサギへの優しさにあふれていました。●●●●先生からは、1年生がやさしく接していたので、ウサギがストレスを感じていないとのお話をいただきました。「命の大切さ」も含め、貴重な学びをした時間でした。



◇ 「国分寺特別支援学校」との交流学習 4年生 ◇

12月7日（木）、4年生が国分寺特別支援学校と交流学習を行いました。3回目となる今回の交流学習は、事前に4年生が作成した招待状を送付し、4年生が企画したわなげやボウリング、風船バレーなどの遊びを通して交流しました。

最初は戸惑う姿もあったようですが、徐々に慣れてくるとそれぞれの遊びを通して活発に交流しました。今年度の交流学習は、今回が最後となりますが、お互いに楽しい思い出も共有できたと思います。

◇ すごいロボットが大谷北小にやってきました ◇

11月27日（月）、右の写真のロボットも含め、3つのロボットが小山高専から本校にやってきました。小山高専は、今年度の「ロボットコンテスト」（通称・ロボコン）の関東甲信越地区大会で優勝、全国大会においてもデザイン賞を受賞するなど、これまでも数々の賞を受賞しています。右のロボットは、センサーによって回る長縄を感知して自らジャンプをし、なわ跳びをするロボット「ケロミさん」です。なわ跳びをする「ケロミさん」を見た6年生からは、驚きの声があがりました。他には、二足歩行のロボット、体育館の床を水面と考えて「アーティスティックスイミング」（シンクロナイズドスイミング）をするロボットとこ

なわ跳びをする「ケロミさん」

- ・前からロボットが好きで、楽しみでした。さらにロボットが好きになりました。
- ・一工夫付け加えることで、より面白くなるとわかりました。
- ・小山高専のロボットを見て、科学技術に興味を持った。こういう仕事をやってみたいと思った。
- ・空気の力を使ったり、音声データを仕込んでしゃべっているようにしたりする技術が、近くの学校にあると知ってとても驚いた。
- ・私は将来、高齢者の役に立つロボット開発に携わりたいと考えているので、とてもいい経験になりました。

◇ 1年生の授業を見に来ていただきました ◇

小山市が取り組んでいる幼小連携事業を受け、11月24日（金）、保育園と保育所の先生4名が来校され、1年生の生活科の授業を見ていただきました。内容は、木の実や葉で遊びに使うものを工夫して作る授業でした。

「義務教育9年間を通して子どもを育てる」という小中一貫教育に取り組んでいる本校ですが、幼小間における連携も大切です。今後も幼小、小中、小中の学びのつながりを大切に考え、取り組んでいきたいと思ひます。

◇ 3年生 消防署での社会科見学 ◇

12月7日（木）と8日（金）、3年生が2班に分かれて、社会科見学のために小山市消防署大谷分署に出かけました。昨年度までは、こうした見学も実施していませんでした。社会科は、3年生になってから新たに学習を始める教科です。火災などから、地域の人々をどのように守っているのか、実際に消防車や救急車を見学しながら説明を受けるなど、3年生にとっては貴重な見学となりました。社会科の内容を学ぶとともに「命を守り 命を大切にす心」についても学ぶ機会となりました。

◇ ていねいなあいさつ! 「あいさつ強調週間」 ◇

毎月実施している「あいさつ強調週間」。12月は、2年生が生活委員会の委員と一緒に朝のあいさつを行いました。朝の寒さに、あいさつの声も少々勢いが弱くなったかなと感じましたが、あいさつ強調週間を通して、あいさつの声もしっかりとしてきました。

本校は、今後もおじぎをしてあいさつをする「ていねいなあいさつ」を大切に、取り組んでいきます。あいさつをする機会が増える年末年始。ぜひ「ていねいなあいさつ」に取り組んでいただきたいと思ひます。